

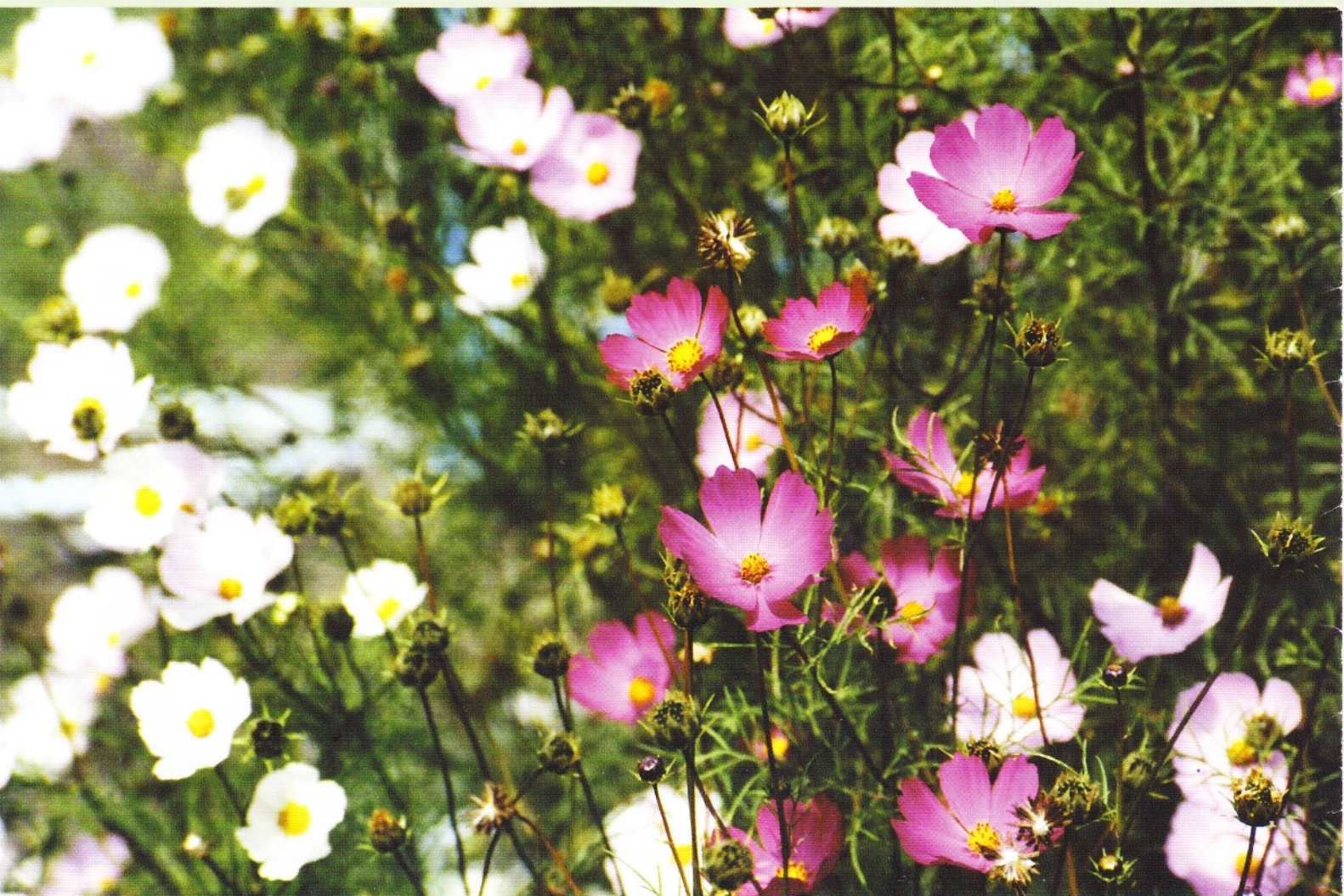
Aisenryo Magazine

2011  
SEP  
9

# ほぶら

VOL.33

介護老人福祉施設 函館共愛会愛泉寮広報誌「ほぶら」第33号



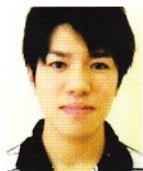
コスモス (撮影/職員管理栄養士 新井景子)

# 新職員就任の挨拶

愛泉寮で働き2ヶ月が経ち、段々と利用者様とのコミュニケーションやユニットの雰囲気にも慣れてきました。

愛泉寮に入る前はコミュニケーションもそうですが、介護技術が身につけていない部分が多々あり、不安でしたが、先輩方にわかりやすく教えて頂き徐々に身につけていくことが出来ました。

まだまだ右も左もわからない未熟者ですが、日々気を張って事故やヒヤリハットなど起こさぬよう、努めていきますのでよろしくお願い致します。



介護士 中村 巧

4月から事務員として勤務させていただいております相澤です。3月に函館商業高校を卒業し社会人になりました。まだ未熟な部分が多く不安もありますが、これからたくさんの方々と関わりながら、色々なことを学び、成長していきたいと思っております。少しでも皆さんの力になれるよう精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



事務員 相澤 怜奈

この度、4月から介護職員として勤務させていただくことになりました藤田亜希と申します。今年の3月に短大を卒業したばかりの社会人一年生です。栄養学を専攻していたため、介護については知識が少なく、日々勉強しております。不慣れなことが多くご迷惑をかけることがあると思いますが、先輩方を目標に頑張りますので、よろしくお願い致します。



介護士 藤田 亜希

この度4月より弥生坂ユニットへ配属になりました函館臨床福祉専門学校出身の棟方時久です。勤務に入り約3ヶ月が経ちますが、知識や実践などまだまだ不足している部分が多々あると実感しました。なので入居者様の「自分らしい生活」について少しでも力になれるよう、先輩職員方から教えて頂いていることを吸収し、実践できるよう努力していきたいです。自分主体とならず、様々な視点から物事を客観的に捉えて行動できるようにすることが、私の目標です。



介護士 棟方 時久

## ユニットリーダー

### 澤田 翼 介



この度、4月からいさりびユニットのリーダーを勤めさせていただいている澤田翼です。

僕は、愛泉寮とはご縁がありまして、まだ保育園児の頃、愛泉寮りに谷地頭保育園として太鼓を叩きに来ていたのです。残念ながら、その時の記憶は全く覚えていないのですが、写真を見ると、古い愛泉寮をバックに必死に太鼓を叩いている自分がありました。その写真を見た時、愛泉寮に運命を感じました(笑)

そして、僕が「愛泉寮に就職しよう！」と思ったのは、学生の時、愛泉寮に実習に来たのがきっかけでした。それまでの僕は「介護なんて大変だし嫌だなあ」と思っていました。

ところが愛泉寮に実習に来て、介護のイメージがガラリと変わりました。それは、どの職員の方も本当に楽しそうに働いていたのです。利用者さんもニコニコといつも笑顔で本当に良い職場なんだと実習生ながらに感じました。その時の僕の実習担当者が、今、同じいさりびユニットで働いている村上介護士でした。

村上さんが「愛泉寮は良い職場だから、卒業したらおいで」と言ってくれた言葉が、愛泉寮に僕が就職したきっかけとなったのです。

今年度から、いさりびユニットでリーダーとして働いています。まだまだ不慣れで、村上さんを初め、ユニットの皆様が助けていただいている毎日です。これからは、今まで僕が先輩方に学んできた事を伝え、皆で力を合わせて、いさりびユニットを盛り上げて行けたらと思います。

P・S・5月に待望の第一子が誕生しました。初の子育てに悪戦苦闘の毎日です。どなたか、子育てのイロハを指導して下さい。(笑)

# 長寿のお祝い

中山ミワさん(カモメユニット)満百歳  
古谷タマさん(カモメユニット)満百歳



中山ミワさん

明治43年11月23日生まれ

## 満百歳のお祝い

函館市内にてお生まれになり、ご結婚前は電話の交換手として働かれておりました。結婚なさり、3男3女に恵まれました。ご家族によると、躰に厳しいお母さんだったそうです。53歳の時にご主人をなくされた後は、お仕事を引継ぎ保険の外交員として忙しく過ごされました。時間に余裕が出来てからは、交換手時代の仲間とコーラスや毎月の旅行にと、楽しい日々を過ごされていきました。函館市内在住の息子さん・娘さんの面会を楽しみに穏やかな毎日を過ごされています。

カモメユニット

池田竜平



古谷タマさん

明治43年12月2日生まれ

## 満百歳のお祝い

函館生まれ函館育ちのタマさん。高等小学校では和裁を学ばれていたとのこと、多くの作品を作られていたそうです。結婚され2男2女に恵まれました。主婦一筋でしつかりと家庭をきりもりされていたとの事。当時は特に趣味といえる物もなかったのですが、施設に入られてから書道と出会いすぐに才能を発揮され、愛泉寮入所後も、毎週書道クラブに参加され達筆な腕前を披露してくださっています。また、コーラにスナック菓子が大好きと若さあふれる毎日を送られております。

カモメユニット

池田竜平

# 長寿のお祝い

荒井チヨさん(舟見坂ユニット)

満百一歳

森ミサヲさん(ウグイスユニット) 満百四歳



荒井チヨさん

明治43年1月5日生まれ

## 満百一歳のお祝い

舟見坂ユニットの荒井チヨさん。荒井さんは穏やかな性格で他利用者の方との会話をすることが毎日の楽しみとなっております。また、毎日学習療法に積極的に取り組まれ、今では日課の一つとなっております。荒井さんに、「長寿の秘訣は何ですか?」ときくと、「何だろうね。たくさん何でも食べることかな。私好き嫌いなく何でも食べるもの。」と話されておりました。

現在百一歳。まだまだ元気な荒井さん。これからも他利用者の方々や私達スタッフに楽しいお話しをたくさん聞かせて下さいね。

舟見坂ユニット

能登 愛



森ミサヲさん

明治40年2月20日生まれ

## 満百四歳のお祝い

森ミサヲさんは、今年の二月で満百四歳を迎えられました。毎日お元気で御自分のリズムで生活されています。御食事は一般食を召し上がっており、御家族の持つてこられる大根おろしを常に召し上がっています。日中は歩行器にてユニット内を歩かれ、たまに廊下に出て、函館山を見に行く時もあります。御本人が言う事には「歩かないと足が痺れるのよ。だから歩くの。」と話され、今日もお元気で歩かれています。

これからも、お元気で生活できますようスタッフ全員でお手伝いさせていただきます。と思っています。

ウグイスユニット

時田 由紀子



# 長寿のお祝い

菊池瑞江さん(いさりびユニット)満百歳

菊池瑞江さん

明治44年5月10日生まれ

## 満百歳のお祝い

この度、5月10日をもちまして、めでたく100歳のお誕生日を迎えることが出来ました。

目標だった100歳のお祝いには、ご家族の皆様も沢山来寮され、幸せいっぱい式典に参加することが出来ました。無事に100歳になられた菊池さんは元気に動き、とびっきりのスマイルで、我々スタッフ一同を癒してくれています。来年の101歳まで元気に楽しく過ごして行きましょうね。

いさりびユニット

澤田翼



## 職場紹介

### ケアマネジャー 私達ケアマネジャーが目指すもの



榎引ゆかり・白鳥昇・相原勝紀

私たちケアマネジャー(介護支援専門員)の業務内容は、介護の方向性を決める「ケアプラン」の作成と、新たな要介護認定を決定する為に、各自治体からの依頼でご入居者一人ひとりの現状を報告する「認定調査」が主となっております。

ケアプランにつきましては、介護施設という「限られた空間」の中で、一人ひとりに最適なケアを実施することの難しさを感じさせられることもあります。個別ケアを目的として転換されたユニットケアも五年という歳月が過ぎ、少しずつユニット型であることの利点が形となって現れてきており、それに合わせてご入居者一人ひとりの生活習慣や、嗜好・意向等を具体的に把握し、その情報を共有することでケアの統一を図る為の「24時間シート」の導入で更に高い個別性を持ったケアを実践できるような環境が構築されてきており様々な個別の要望にもできる限り答えられるケアが行えるよう、日々模索している毎日です。

当愛泉寮の目標でもある、『入居者が「快適」で「安全」な「安らぎ」のある生活を送られるように支援します』と、うたっているように、ご入居者の皆様の生活を第一に考えた個別性の高いケアプランを作成できることが私たちケアマネジャーにとっても最大の目標です。また、ケアプランはどれだけ素晴らしい内容のもので作成しただけでは意味を成しません。実施することができて初めて質の高いケアプランが完成できると考えております。ケア計画を作成して実施し、不備や問題がみられた際には、様々な職種と再度話し合いの場を設け、新たなケア計画を作成して実践するといったように、常にユニットの介護士を始め、生活相談員や看護職員、管理栄養士や機能訓練士等の様々な他職種と連携をとりながら、ご入居者一人ひとりに最適なケアへ少しでも近づくことができるように努めております。

「万人にとっての最高の介護(ナンバーワン)」を目指すのではなく、「一人ひとりにとっての最適な介護(オンリーワン)」を目指して、これからも頑張っていきたいと考えておりますので、色々とご入居者の皆様やご家族様へご協力をお願いすることもあるかとは思いますが、今後ともよろしくお願い申し上げます。



# ボランティア アロマセラピーMUSE

昨年11月からボランティアをさせていただいております、アロマグループMUSE（ミューズ）と申します。

私たちは、市内のアロマサロン&スクールElys（エリス）のスクール卒業生で構成されたメンバーで、アロマセラピーの素晴らしさと楽しさを分かち合っているグループです。

アロマセラピーとは、植物の芳香成分（精油）を使って、心と体の健康や美容に役立てるセラピーです。

お部屋で精油を芳香したり、マッサージや入浴によって香りの成分を体に取り入れます。その他、お掃除で衛生に役立てたり、手作り基礎化粧品でスキンケアをしたり、様々な用途で使う事が出来ます。

現在は、愛泉寮さんでのボランティアでは、コットンに精油を垂らし、枕元やお顔の近くで精油を香らせる方法でアロマを楽しんでいただいております。

ほんの数滴の精油ですが、お部屋にふんわり香りが広がります。呼吸と共に精油成分が体内に吸収されますので、リラクゼーションできる精油、また、殺菌力のある精油、安心感を感じる精油など、効能を期待して毎

回セレクトしています。香りは共有スペースにも届きます。いつもお忙しいスタッフの皆さんも香りに気づいて、一瞬ふと深呼吸、何てこともあればいいなと思っています。

また、同時にオイルで手腕の軽擦（なでる）トリートメントもさせていただいております。タッチセラピーは、無意識レベルでも深い安心感を感じます。「香り」という目に見えない魔法を通じて、お一人お一人と心を繋げていけたら、と願っています。

## 6月に使用した精油

### ① ティーツリー

抗ウィルス、殺菌作用が強い。空気も清浄にもなるのでお部屋のスプレーや拡散などにも適しています。

### ② ベルガモット

抗ウィルス作用、鎮静作用、精神の安定作用など。柑橘系の爽やかな香りがティーツリーとの相性もよいです。

これからも季節や用途に応じて精油をご提案していきたいと思っています。宜しくお願いたします。



# 芳香クラブ

今年の4月から新しく始まった芳香クラブをご紹介します。このクラブでは、重曹とアロマオイル（植物の油）を使って手作りの芳香剤を作っています。

アロマオイルは、その季節に合ったものをボランティアの先生（丸山さん・加藤さん）が持ってきて下さいます。因みに6月はラベンダー・ペパーミント・バジルの3種類でした。

数種類のアロマオイルを混ぜる事で香りが長持ちし、時間が経過するごとに香りも変化するのでおすすめです。

作り方はとっても簡単！よく掃除などで使う重曹に2、3種類のアロマオイルを数滴ずつ入れて混ぜるだけ。後は3日間蓋をして熟成させてから使います。熟成後は蓋を開けて部屋の片隅に置いておくだけで、お部屋にいい香りが漂います。

## ●入居者の声●

村田シノエさん  
(二十間坂ユニット)

すごく爽やかでいい香りがして、気持ちも柔らかくなります。「おばあちゃんのお部屋すくいい香りだね」と家族にも言われました。ほんのりいい気持ち、娘に戻ったようです。



# 楽しみ作ろう 思い出作ろう

四季の杜公園・バーベキュー



五稜郭・お花見



函館山・ドライブ

ヒヨドリユニット誕生会



桜が丘通・お花見



五稜郭タワー・ドライブ



## 身体拘束とは？

- 安全ベルト・紐等を使用し、車イスに固定すること
- 紐・転落防止帯等を使用し、手・足・胴体をベッドに固定すること
- ベッド柵を4本使用し、ベッドから降りられないようにすること
- ミトン型手袋の使用及びはずせないように、手首を固定すること



## 当施設では

- 日常ケアの見直しとして、拘束をしない介護の工夫を検討しています
- 入居者さまが落ち着いて生活が送れるような環境整備に努めています
- 入居者さま及びご家族さまと十分に話し合い、「拘束をしない介護」を目指します
- 「緊急やむを得ず」身体拘束を行う場合でも、実施にあたっては、必要最小限の方法、時間、期間について検討を行っています
- 当施設内で委員会を設置し、身体拘束について経過報告や実施方法の適正、対応方針の確認等を検討し身体拘束廃止に努めています



## 緊急をやむを得ない場合とは？

- 切迫性**…入居者本人または他の入居者等の生命・身体が危険にさらされている可能性が著しく高い
- 非代替性**…身体拘束その他の行動制限を行う以外に代替する方法がない
- 一時性**…身体拘束その他の行動制限が一時的なものであること

以上の3点の要点を全て満たしていることが必要

## おねがい

施設として、身体拘束ゼロにむけて「拘束を行わなくても、入居者さまの安全を守る」ために努力して参りますので関係者さまのご協力をお願い致します

# 愛泉寮の取り組み “身体拘束ゼロ”に向けての





# 寮の行事

平成22年8月から平成23年7月の行事

8月

はこだて国際民族

歌とダンス、素敵でした



9月

敬老会

去年の敬老会ではきれいな音色がききました



12月

遺愛学院キャロリング

毎年きれいな歌声をありがとうございます



1月

新年交礼会

今年も新しい一年が始まります



2月 豆まき  
鬼は外、福は内



3月 春のお茶会  
苦みが大人の味だね

4月

高齢者大学  
コーラス部

今年で来寮20周年を迎えました



4月 開寮記念式典  
大正琴でお祝いしました

6月

中島小学校  
運動会応援

一生懸命がんばりました



7月 七夕  
皆さんかわいかったです

10月

中島小学校学芸会

子供達元氣いっぱい!



12月

ハワイアン&  
フラステージ

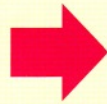
長寿の祝いでフラダンスを見させていただきました



# 誰私は でしよう?

## ● 前回の答え ●

岩川亜美さんでした



## 感謝 寄付金品ありがとうございました。 (H22.7~H23.7) 敬称略

|             |               |                  |                 |
|-------------|---------------|------------------|-----------------|
| 寄付金贈呈者      | 吉 田 正         | ナブコシステム(株)函館営業所  | 博善社(株)          |
| 佐々木 妙       |               | (有)野口商店          | (株)土永米穀         |
| 菊 池 瑞 江     | あいせんまつり協賛者    | 函館大谷短期大学         | 中島町会            |
| 仲 屋 紀代恵     | (株)エスイーシー     | 花養鶏場             | ピジョンタヒラ(株)札幌営業所 |
| 愛陶会         | (株)オガワ        | 北興通信(株)          | 北海道総合廃棄物処理(株)   |
| 中島町会        | かくさん 本間鮮魚店    | (株)カネ昭 村田建設      | 前側石油(株)函館支店     |
| 古 谷 タ マ     | (有)きのみや       | (有)メデック前田薬局      | (有)アヴァンセ        |
| 武 石 政 子     | けいひんビル管理(株)   | (株)森川組           | ユニチャームメンリッケ(株)  |
| 田 嶋 君 代     | (有)杉村清掃       | 吉乃屋餅菓子店          | 函館米穀(株)         |
| 遺愛女子中学校高等学校 | 鈴木精肉店         | (株)モリチクリーニング七飯工場 | 南北海道ヤクルト販売(株)   |
| ゴールドンローズ    | (株)ステップ       | 和フーズ 荒屋敷和伸       | 菊地青果            |
| 織 田 敏 雄     | (有)道南特殊衣料     | (株)北給販           | (株)日の出製麺        |
| 加 藤 重 基     | 堂守豆腐店         | オーシャンコーヒー(株)     | 大槻食材(株)         |
| 工 藤 英 一     | 中の橋食堂         | 大原学園             | (株)函館酪農公社       |
| 田 中 捷 二     | (有)丸中 中野蒲鉾製造所 | 海渡産業(株)          |                 |
| 星 チ エ       | (有)中村商店       | (有)ごとう幼保教材社      |                 |

### 編集後記

広報誌ポプラを御覧頂きありがとうございます。これからも、ボランティアの活動や季節の行事を通じて関わりをもった方々の心が伝わる誌面作りを努力して行きたいと思っております。

看護師 村井 里美

この度、広報誌編集に参加させて頂きました、舟見坂ユニットの水野です。

私は八雲町出身で愛泉寮に勤務するまでは函館市の環境や行事、地域の取り組み等のことをあまりよく知りませんでした。愛泉寮に勤めさせていだいて利用者さんとのコミュニケーションや施設行事を通じて函館市のことを少しずつ知る事が出来、近隣の八雲町との違いに驚いています。まだまだ、日々勉強の毎日な私ですが、施設内でお会いした際には気軽に声をかけて下さい。

介護士 水野 毅

社会人2年目を迎えた今年の4月、広報誌編集係りの一員となって初めての発行。右も左もわからない状況でのスタートで不安もいっぱいでしたが、沢山の方にご協力頂き、発行することが出来ました。

広報誌「ぽぷら」をご覧になった方が一時でも笑顔になれるような明るい話題が盛りだくさんの広報誌を目指して、これからも頑張りたいと思います。

相談員 嶋 宏美